

# 人生、 略奪者

— 奪ワレタ、ワタシ —



DOJIN  
R18  
成人向け

♂ ⇄ ♀  
入れ替わり

18歳未満の  
購入・閲覧禁止

橘麗  
(たちばな れい)

容姿端麗、成績優秀、品行方正。

彼女を形容する言葉は  
際限ない。

橘財閥の  
ご令嬢でありながら、  
微塵も思わせない  
親しみやすさ。

皆の憧れの的だ。

不相応なのは  
わかってる。

どうしたの？  
岩城君？

あの……。  
橘さん。

ずっと  
前から

それでも、  
この想いを

す……。  
好きでした。

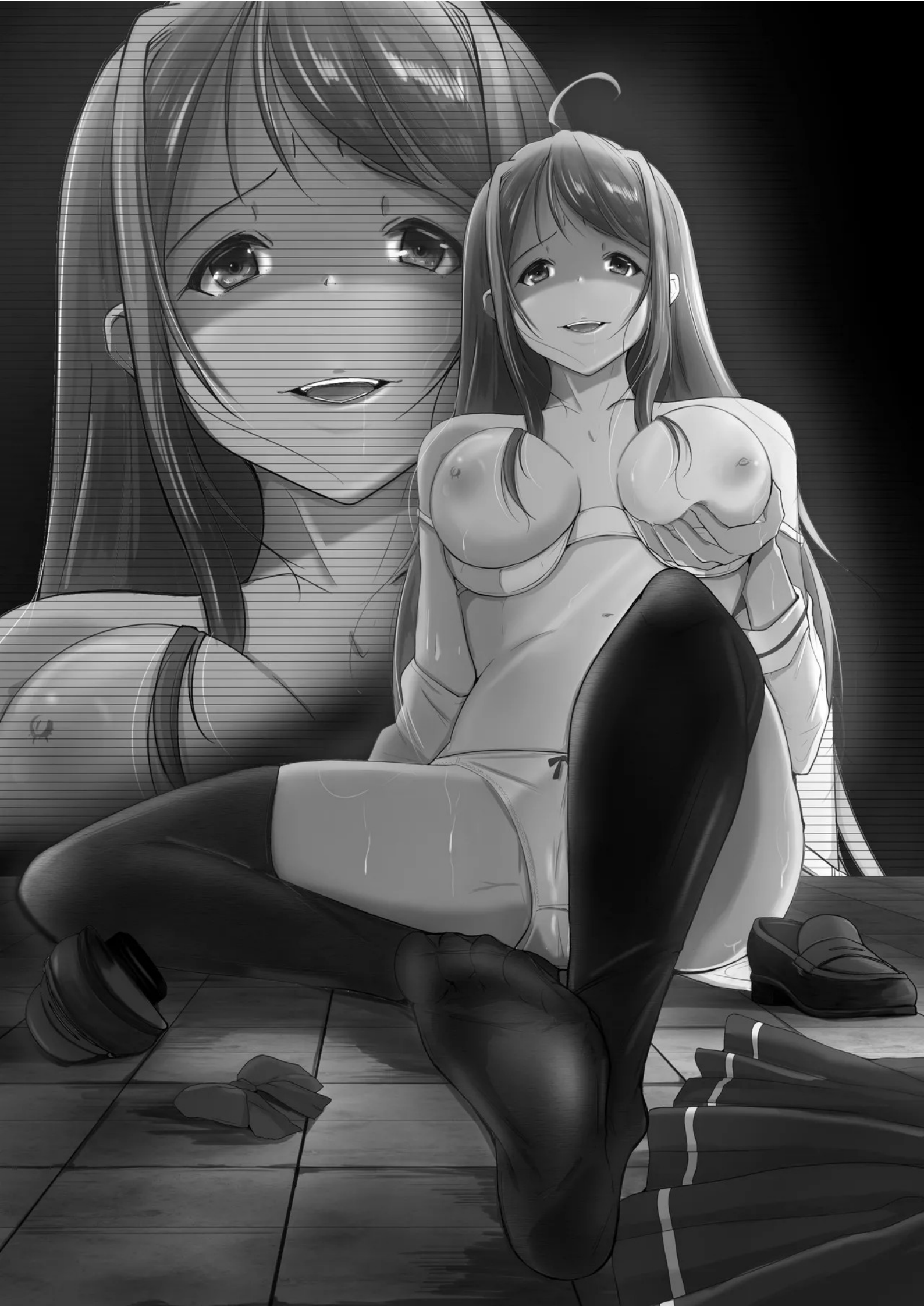
僕と……

伝えたい！

っ……

付き合っ  
てください！

……！





愚民が！

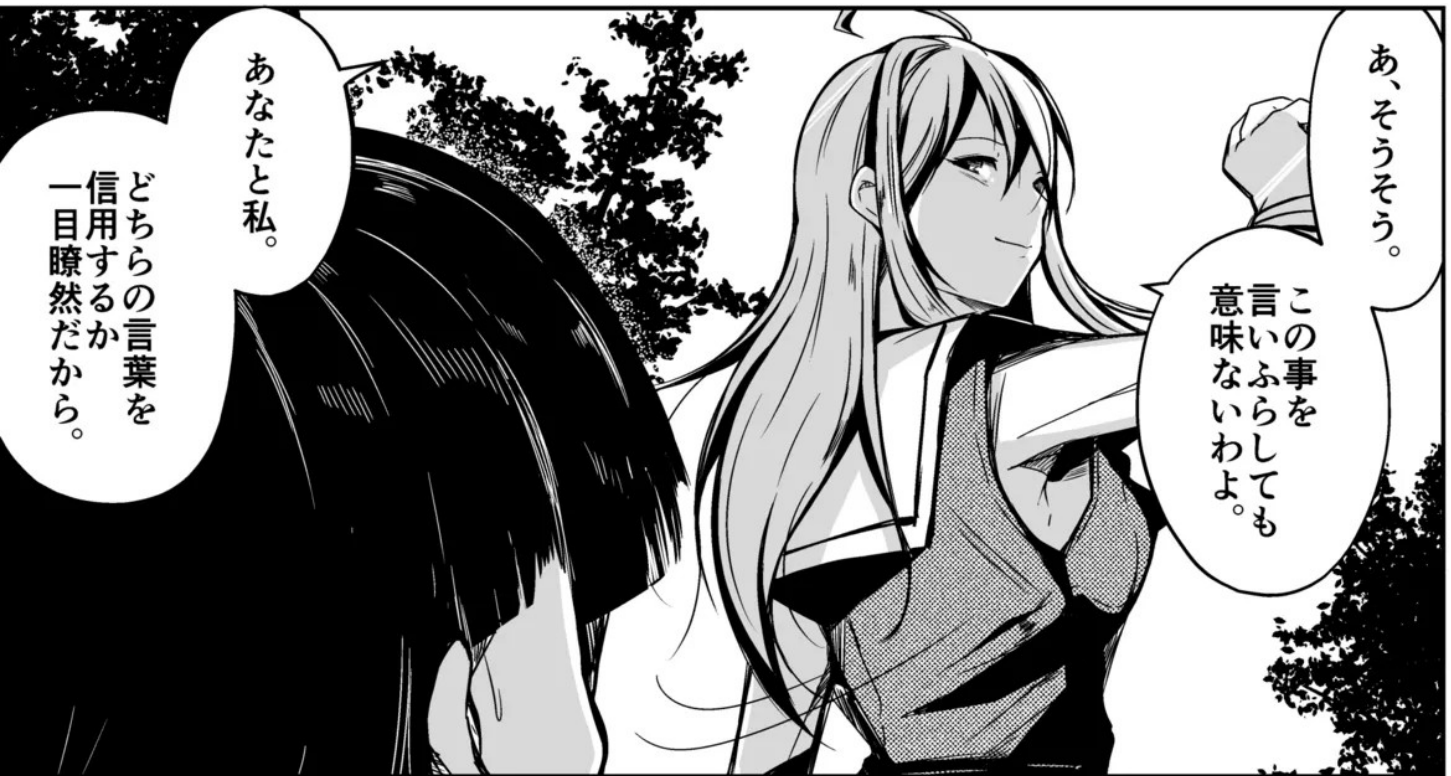
立場を  
わきまえなさい！

—えっ？



私と付き合いた  
って言ったの？

……うん。



あ、そうそう。

この事を  
言いふらしても  
意味ないわよ。

あなたと私。

どちらの言葉を  
信用するか  
一目瞭然だから。



ま、そんな勇気も  
無いと思うけど。

それじゃあね！

憧れの感情は  
あつという間に瓦解した。

これが彼女の  
本性だったんだ。

数か月後

橘さん本当に  
一人で大丈夫？

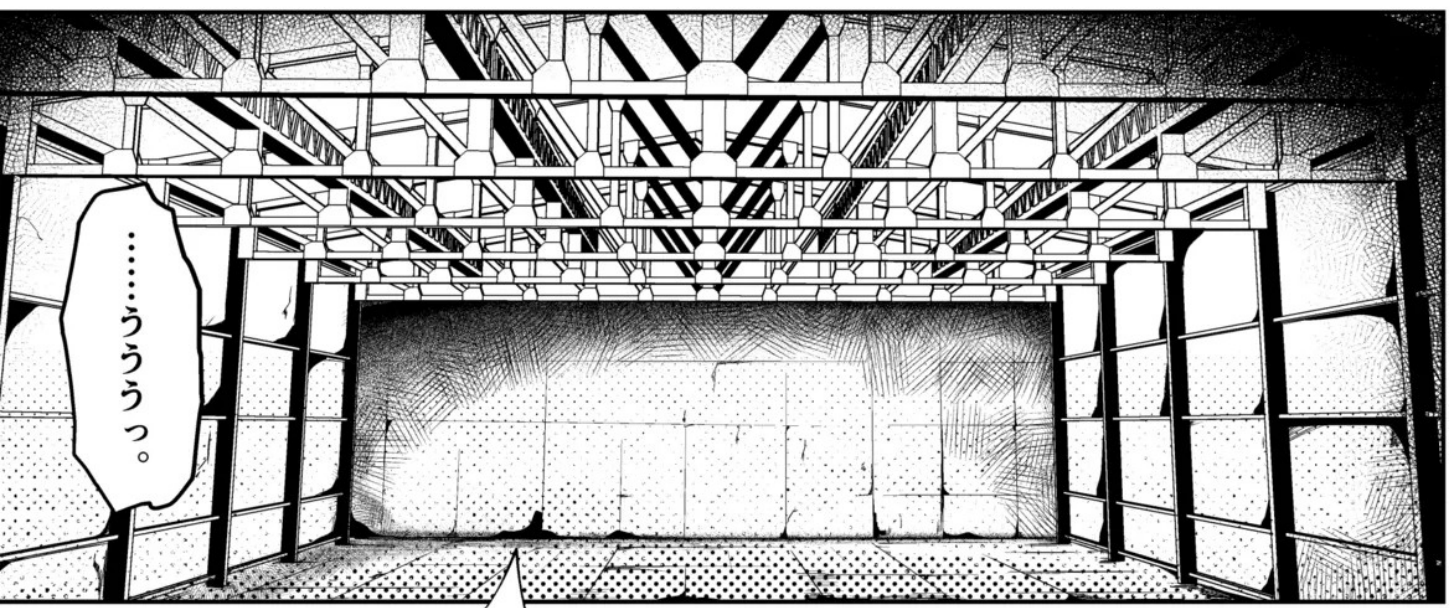
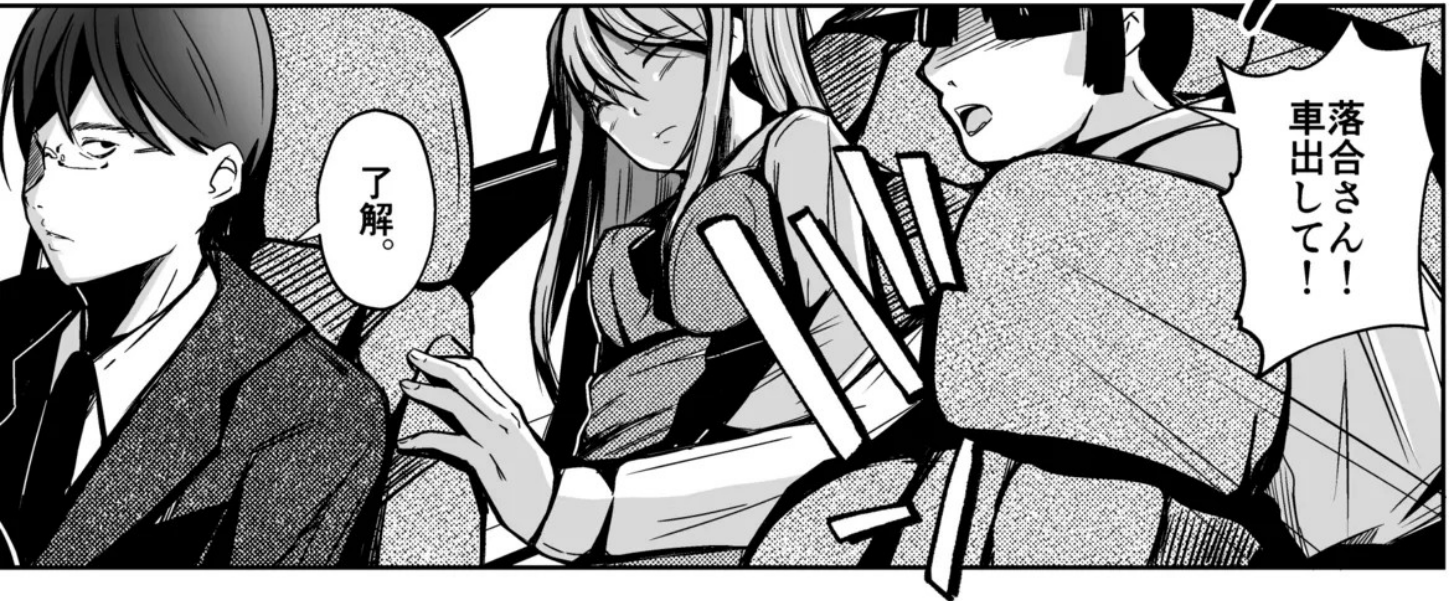
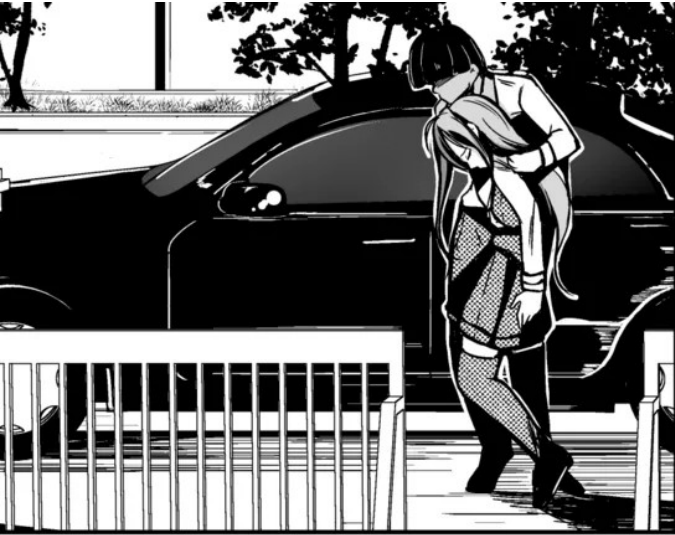
……部活  
長引いちゃったな。

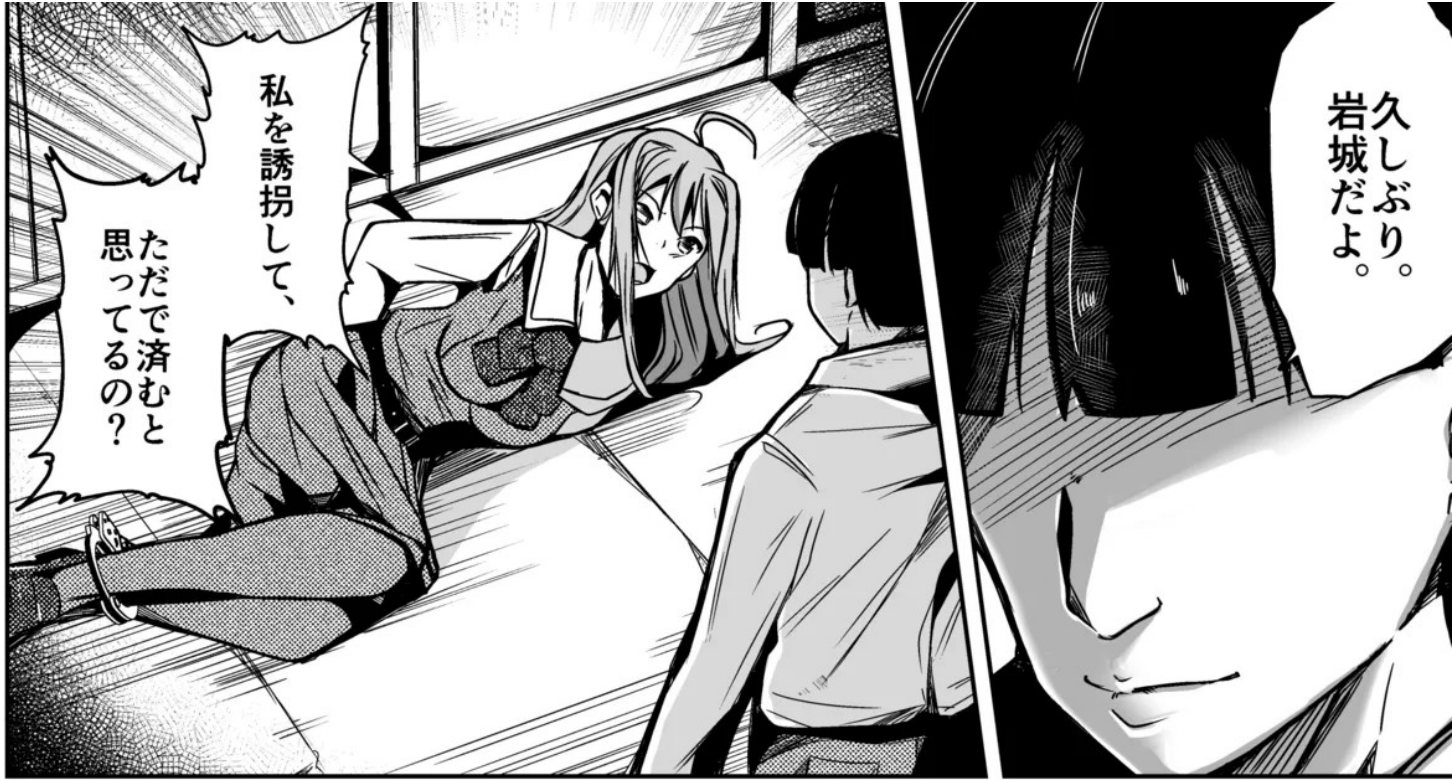
はい。

すぐ迎えが  
来ますので。

ひあああっ！



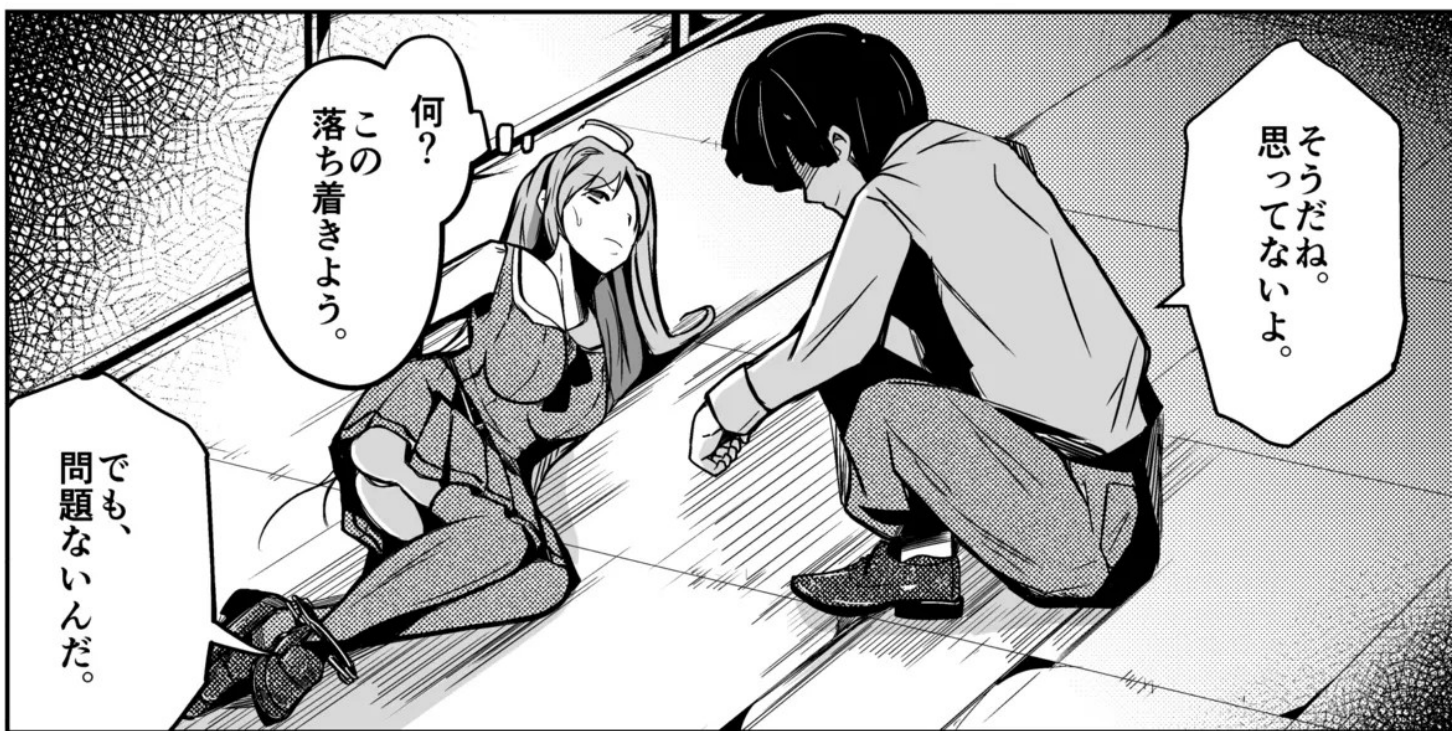




久しぶり。  
岩城だよ。

私を誘拐して、

ただで済むと  
思ってるの？



そうだね。  
思ってるないよ。

何？

この  
落ち着きよう。

でも、  
問題ないんだ。



その処罰を  
受けるのも  
君だから。

.....  
?



橘さん。

あなたは  
僕の理想だと  
思ってた。

だから、  
相応の処罰を

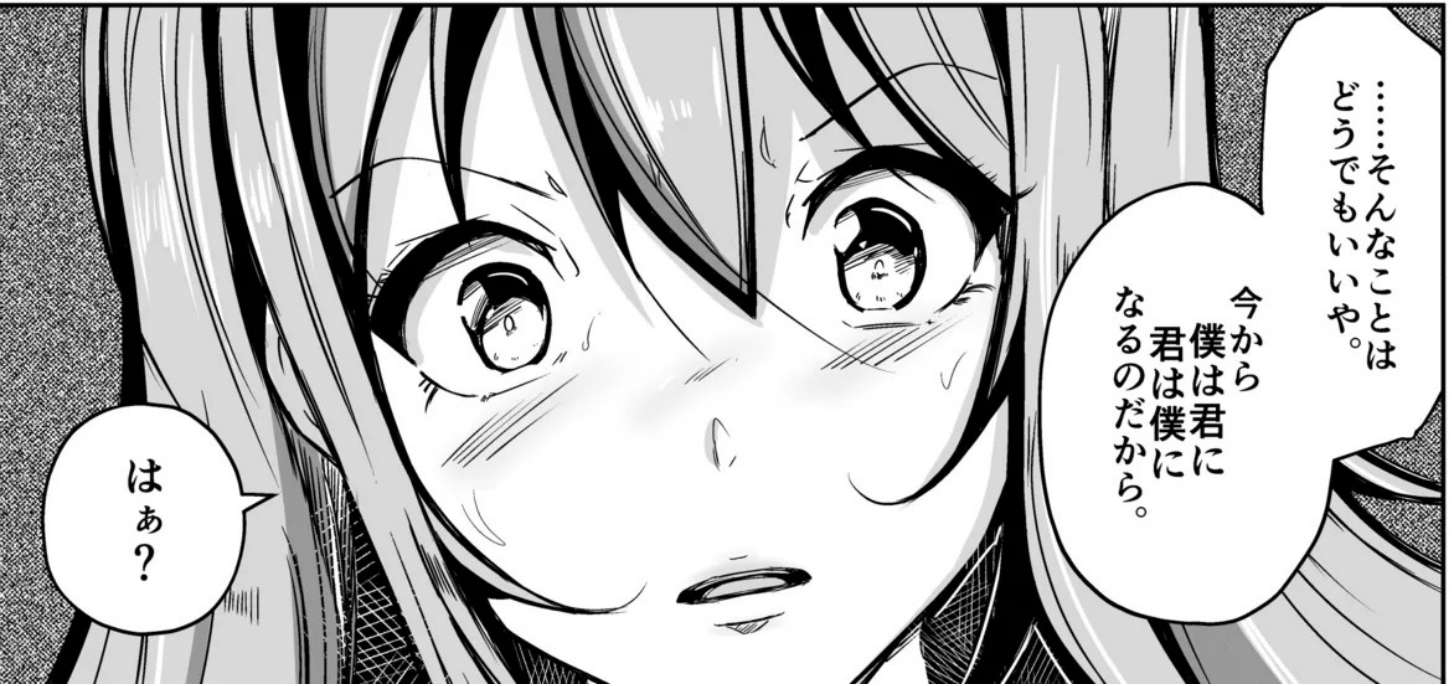
受けなければ  
いけない。

勘違いも  
甚だしいわね！

あなたの勝手な  
思い込みじゃない！

でも、本性は  
傲慢な成金女。

……僕を  
裏切ったんだ。



……そんなことは  
どうでもいいや。

今から  
僕は君に  
君は僕に  
なるのだから。

はあ？



何を  
言ってるの？

聞こえなかった  
のかい？

僕が君で、  
君が僕になるんだ。

僕が君になれば  
裏切られる  
ことは無い。

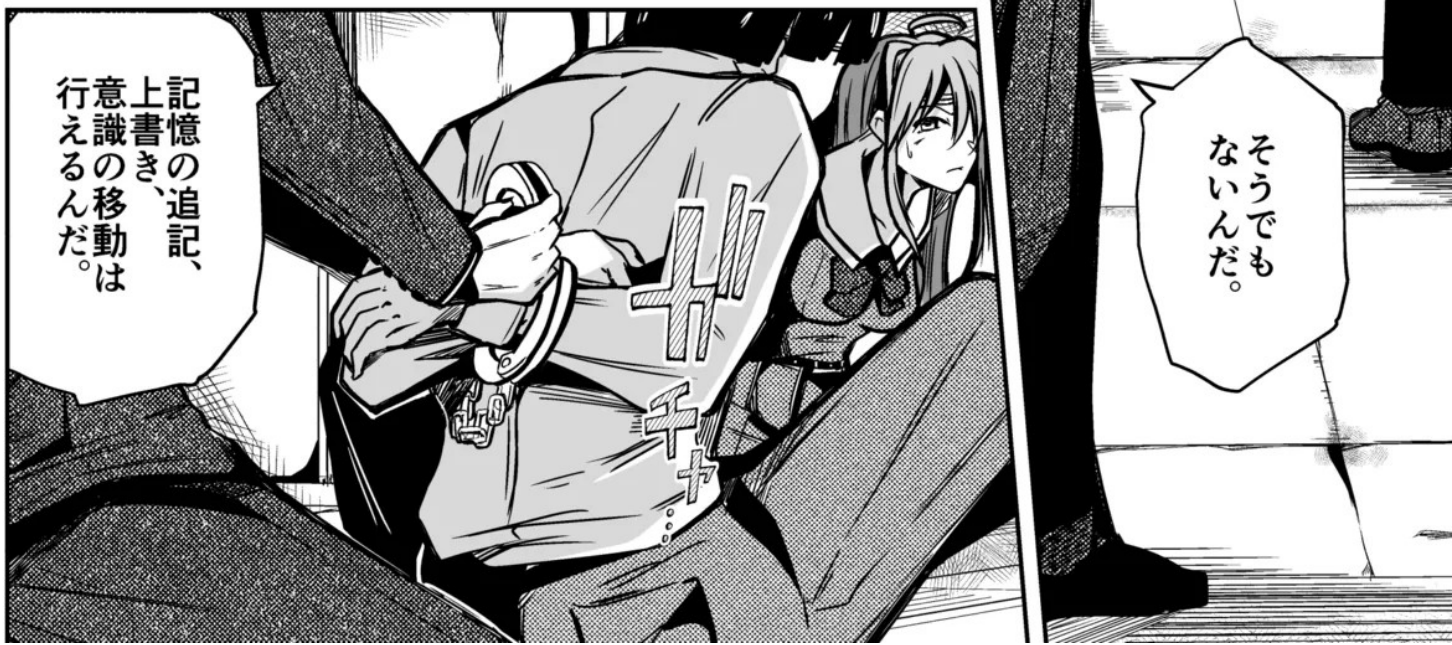
君の全てが  
僕のためだから。



そんな事  
できるわけ  
ないじゃない！

倫理的な問題で  
実証化されて  
いないけど

脳の構成は  
完璧に解析が  
できていてね。



それでも  
ないんだ。

記憶の追記、  
上書き、  
意識の移動は  
行えるんだ。



じゃあ、  
早速いくよ。

岩城俊之ノ身体ニ  
橘麗ノ意識ヲ  
転送シマス  
岩城俊之ノ記憶ハ  
上書消去サレマス

EXCHANGE MODE  
TYPE Custom  
BODY Ruchibana  
Const: shiyuki Iwashiro  
Mem: Custom

記憶ノ転送ト  
追記ヲ行イマス。  
橘麗ノ身体ニ  
岩城俊之ノ  
意識ヲ転送  
橘麗ノ記憶ヲ保持



はっ!

あっ!

Yes

注意  
この操作は一度行うと戻すことができません

実行シマスか?

このコマンドは  
キャンセルできません





転送完了

転送ガ

完了シマシタ

100%

随分長い間  
気を失って  
いた気がする。

——  
成功したのかな？

僕が  
僕を見て  
いる？

と  
今僕は  
別  
見  
て  
い  
る  
？  
の  
ど  
こ  
ろ  
か  
ら  
？

つまりそれって……

気分は  
どうだい？  
岩城君。

いや、  
橘さんと  
呼ぶべきかな？

やった！  
成功したんだ！

うわあああああ！  
凄い！

これはどうみても  
女の子から見た視点だ！

それに下着と靴下の  
締め付けるような  
密着感！

ドキ

ドキ

間違いない！

僕は今、女の子に！

橘さんの  
身体になってる！

ありがとうございます！  
ございます！

妻く良いです！  
本当に  
最高です！

憧れた理想の顔、  
身体が僕のものに！！

落合さん！  
早く！

まあまあ。  
待ってくれよ。

うっわ！  
手ちっさ！

ああ。  
声もカワイイ……

この声、  
僕が出してるんだ。

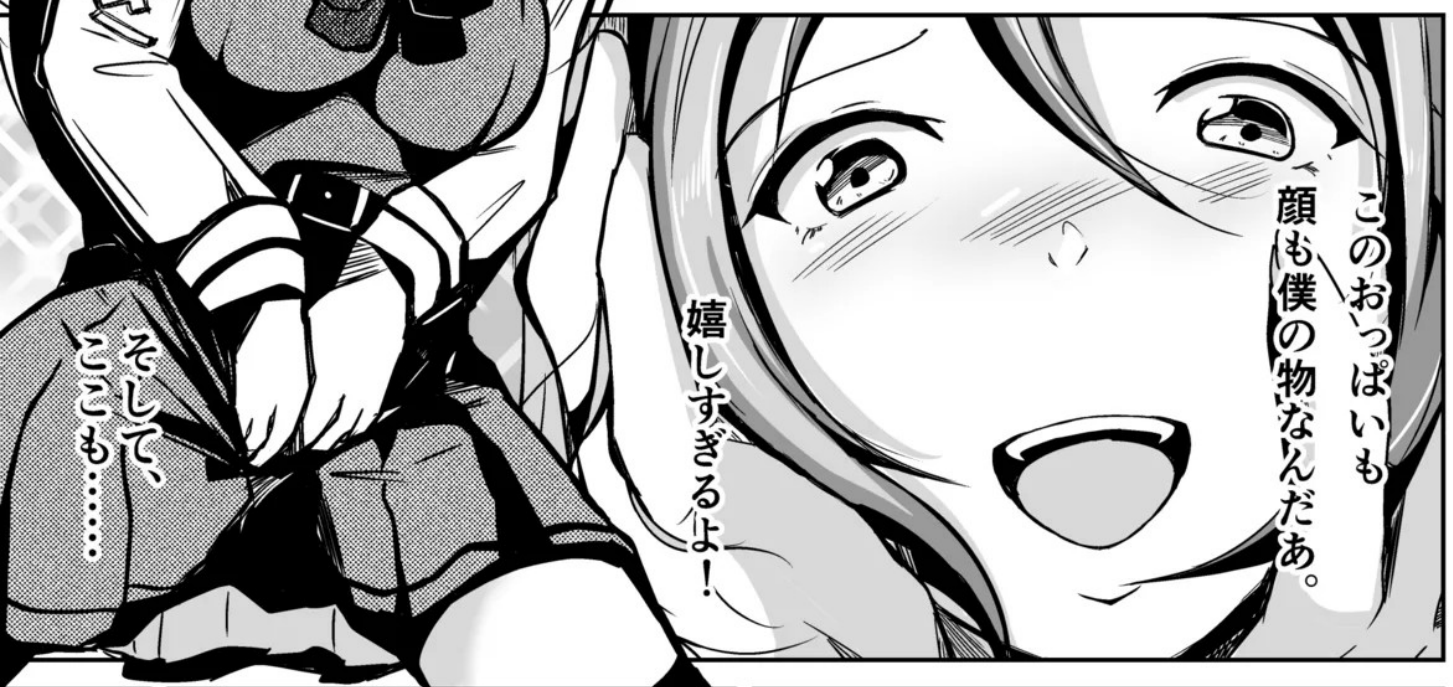


ああ!  
やわらかい!

初めて触るのが

自分のだなんて!

とま  
とま



このおっぱいも  
顔も僕の物なんだあ。

嬉しすぎるよ!

そして、  
ここも……



うわああ!  
無い!  
おちんちん無いよ!

スカート越しでも  
おちんちんが  
無いのがわかる!

あ、橘さん……  
気がついた?

ううう……

な……  
なんで私が?



さっきの話  
聞いて  
なかった？

それとも、  
実は  
馬鹿なのかな？



身体が  
入れ替わったのさ。

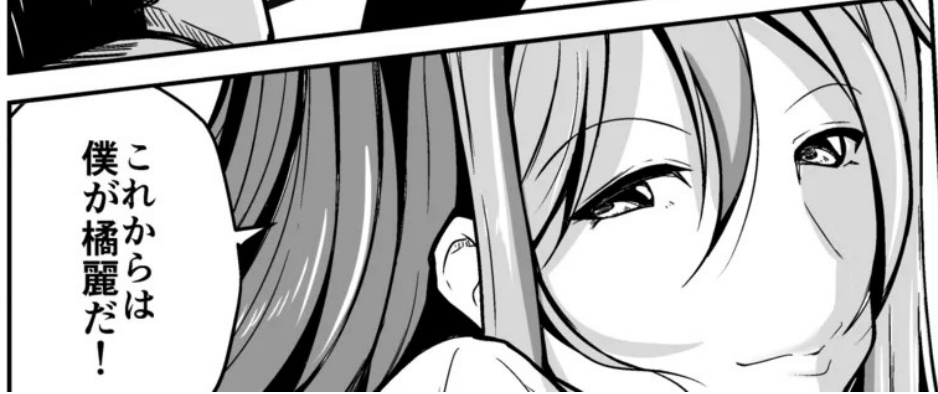
そう。



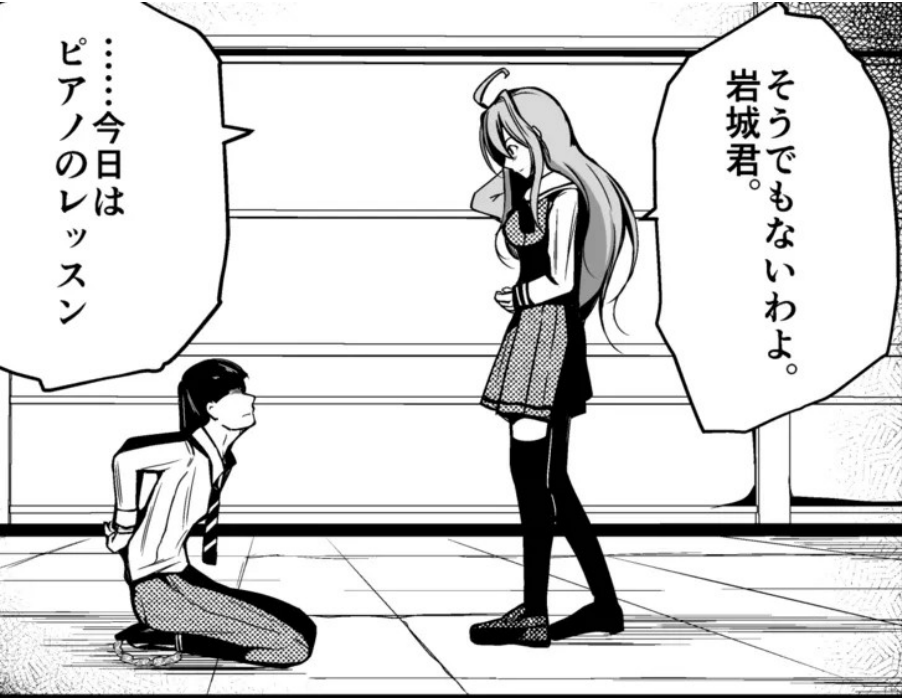
直接見れば  
理解できるかな？



ま……  
まさか本当に？



これからは  
僕が橘麗だ！



……今日は  
ピアノのレッスン

それでもないわよ。  
岩城君。



無理に  
決まってるわ！

たとえ姿が私でも

これまでの  
経験も知識も  
無いあなたでは

すぐにボロが  
出るでしょうね！



そして、  
その後は久々に

お父様と  
お食事の  
予定だったよね？

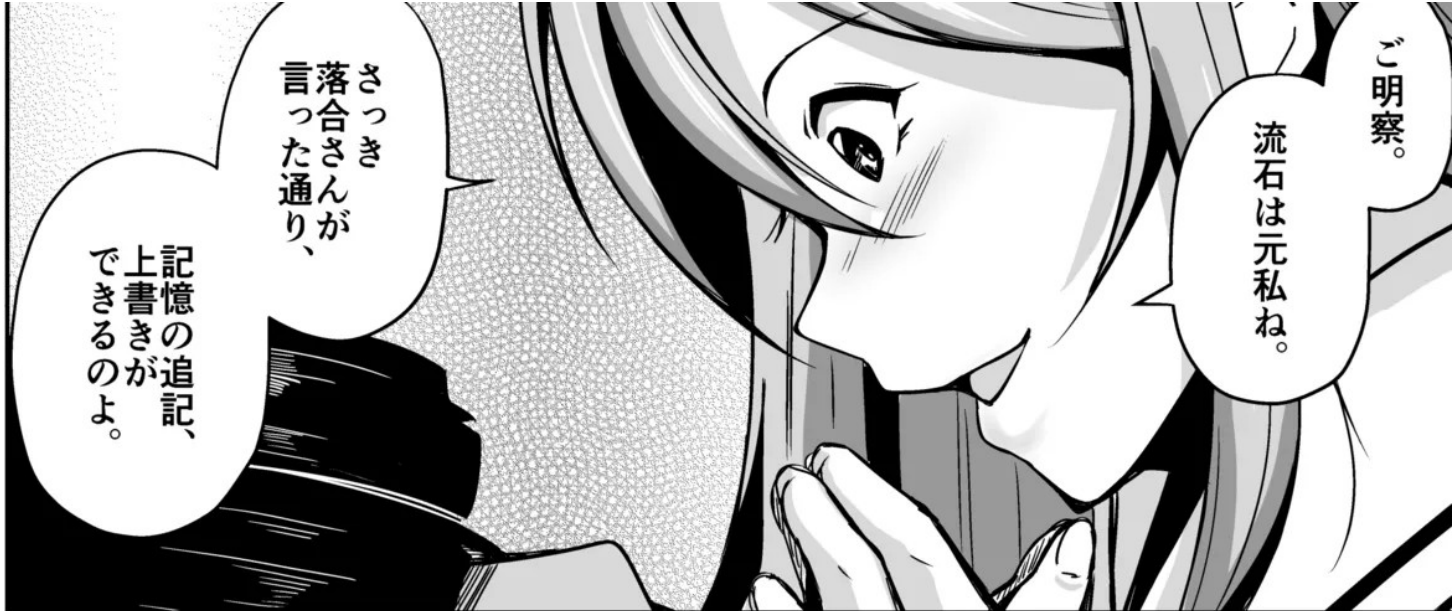


これでも  
ボロが出るかしら？

ど、どうして  
知って……

それに仕草も  
まるで私

まさか！



ご明察。

流石は元私ね。

さっき  
落合さんが  
言った通り、

記憶の追記、  
上書きが  
できるのよ。

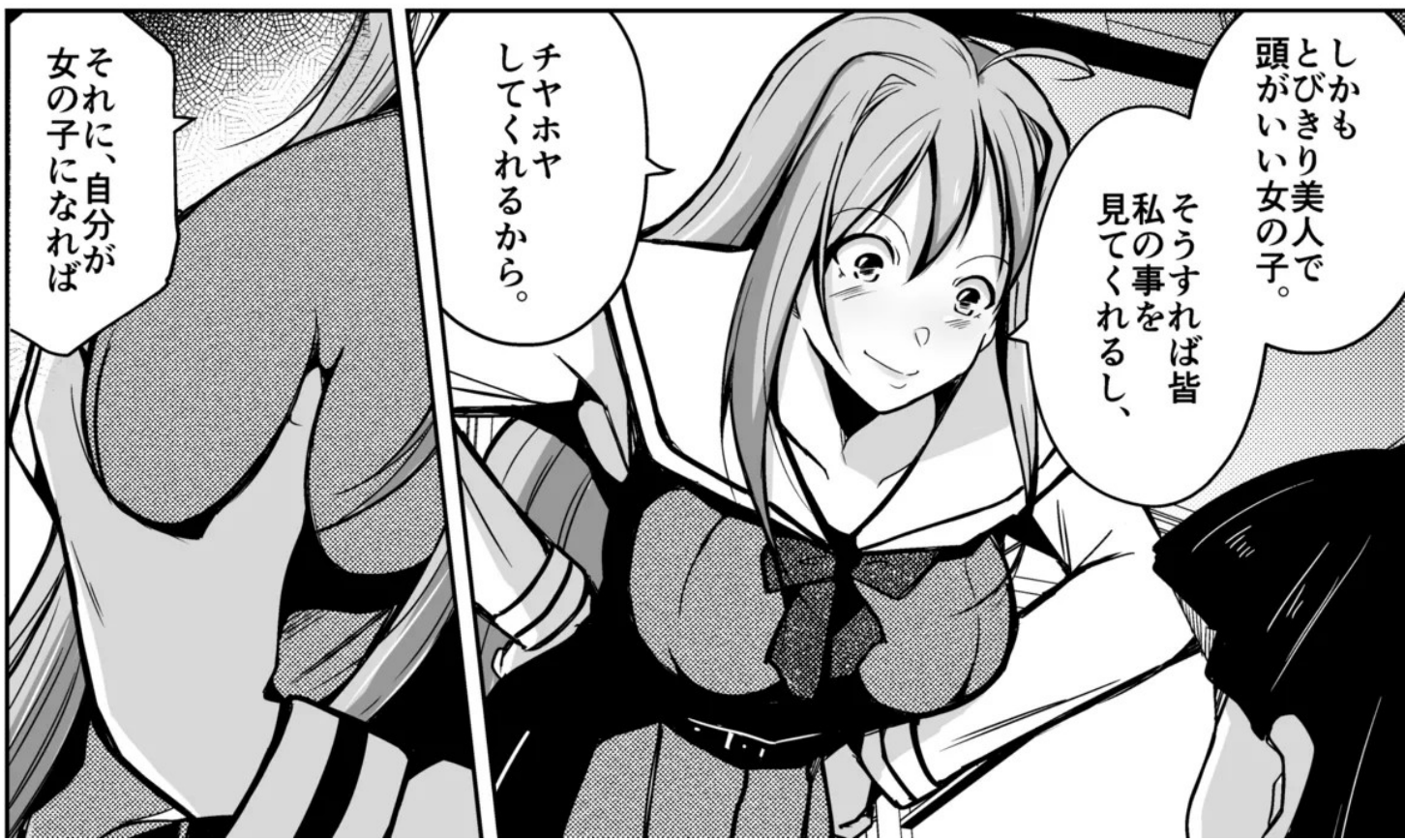


だから、  
私は元の自分  
あなたの記憶を  
追記しているの。

あなたには  
橘麗の記憶を  
上書きしているから  
元の私の記憶は  
無いのだけれど。

……私ね。  
前から

女の子に  
なっていたいと  
思っていたんだ。



しかも  
とびきり美人で  
頭がいい女の子。

そうすれば皆  
私の事を  
見てくれるし、

チャホヤ  
してくれるから。

それに、自分が  
女の子になれば

触り放題  
だもの。

つい最近  
落合さんと  
知り合って

女の子に  
なれるって  
わかったの。

心の底から  
喜んだわ。

こんな風に。

愚民と私を罵った、  
性格以外は極上の  
女の身体を奪えば

復讐も同時に  
果たせるし。

スカートが  
スースーする

この感覚も  
女の子の特権だね。

ホント  
ずるいよ。

女の子って。

スカート  
の解放感も

ブラジャー  
の圧迫感も

そして、  
女の子の  
快感も

あなたには  
当たり前  
だったかも  
しれないけれど、

私にとっては  
その全てが

悦びの対象！

布は薄いし、股間に何もなければ、ピタっと肌にはりついている。

パンツを履いているはずなのにまるで何も履いてないみたいでドキドキする。

ユコが女の子の……

ついに僕は女の子しか知り得ない快感を

得られるんだ！

はっ

んっ！

や、やめて私の身体で！

んんん

んんん

もう君のじゃ  
ないんだよ。

この身体は  
僕の物だ。

はあ。

はあ。

これから  
ずっと……

なんか、  
突起みたいなの。

ここ、凄く感じる。

亀頭部分の快感を  
一点に凝縮したような感じ。

こんな艶やかな声を  
僕が出してるなんて。

この声が  
男だった時の記憶を  
刺激して

はあ。

はっ！

ああああっ！

更に興奮する！

あっ！

ああ。  
濡れてきた。





お願い辞めて！  
それ以上は！



何を言ってるの？  
愚民。

私の自慰が  
見れるなんて  
こんな光栄な事  
ないわよ？



やっぱり。

本心かしらね？

それにそれは

こんなに  
おちんちん  
勃起させて。

いや、  
やめて……！

なんで、  
こんなに嫌なのに、  
私、興奮してるの？

なのに何で、  
何で、私は……

ワタシに  
足コキ  
こんな事されて、



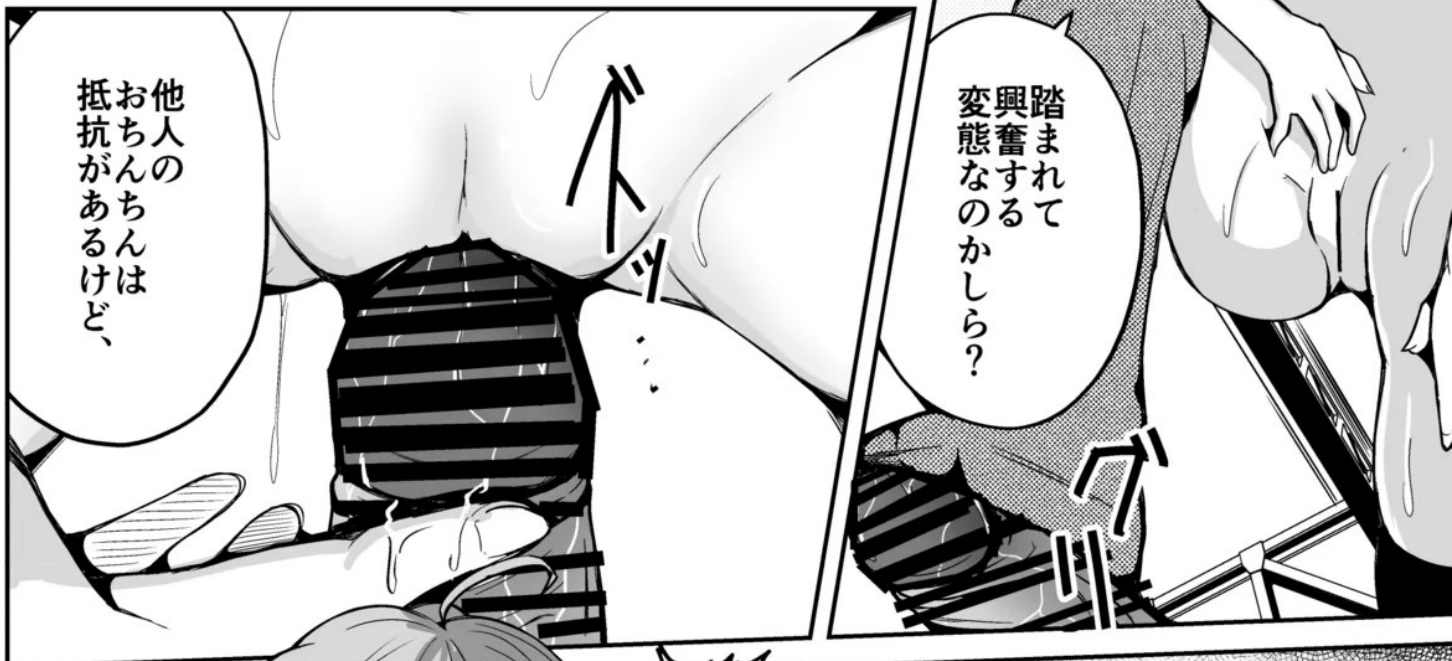


あら？

射精したのに  
もうギンギン  
じゃない。

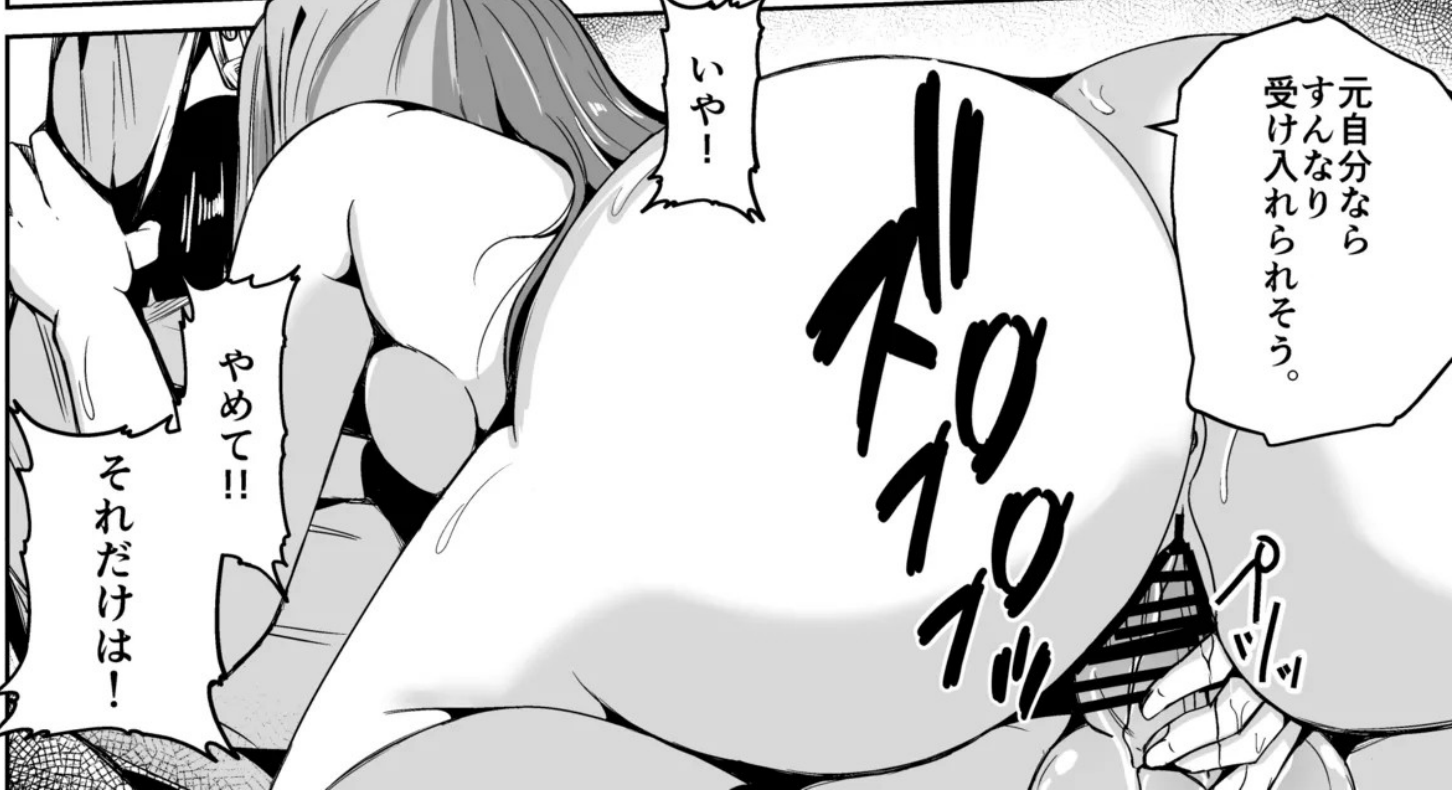
ワタシも  
あなたを見てたら

おまんこが  
疼いてきたわ。



踏まれて  
興奮する  
変態なのかしら？

他人の  
おちんちんは  
抵抗があるけど、



元自分なら  
すんなり  
受け入れられそう。

いや！

やめて！！

それだけは！

痛っ！

はあ。  
入ったあ……。

痛い。  
なにこれ、

僕のおちんちんが  
膣内で脈打ってる。

きゅん

きゅん

ゴ

きゅん



ちよっと  
痛いけど……

我慢我慢。

カリが膣内で  
引っかかっで

刺激される！

あっ！

これが挿入される  
感じなんだ！

んっ！

このまま

動けば  
いいのかな？

はちゅん

んっ！

あっ！

凄くいい！

はっ！

こっ！

ピストンする度に、  
どかが感じるか

どの程度の  
速度が良いか  
だんだんわかってきた!

あっ!

んっ!

ほんっ

ほんっ

それと、たまに不規則に  
おちんちんがピクってなるのが

そうそう。  
そこ気持ち良いわ。

岩城君っ!  
もっと!

たまたまなくて、  
おまんこキューってなっちゃう。

いや、私なんで?  
自ら腰を振って?

そろそろ  
自覚してきた  
かしら?

!?

性感を得れば得る程、  
より求めるように

脳の構成に  
細工してあるの。

最終的には  
猿みたいには

気持ち良すぎて  
何も考えられない！

気持ちいい！

女の子凄！

凄いいいっ！

男だったからというのを  
差し引いても違いすぎる！

ずるいよ！女の子って。

あっん！

性感だけをっ  
求めるようにね。

ちゅー



嫌！  
もうやめてよ！

何を  
言ってるの？

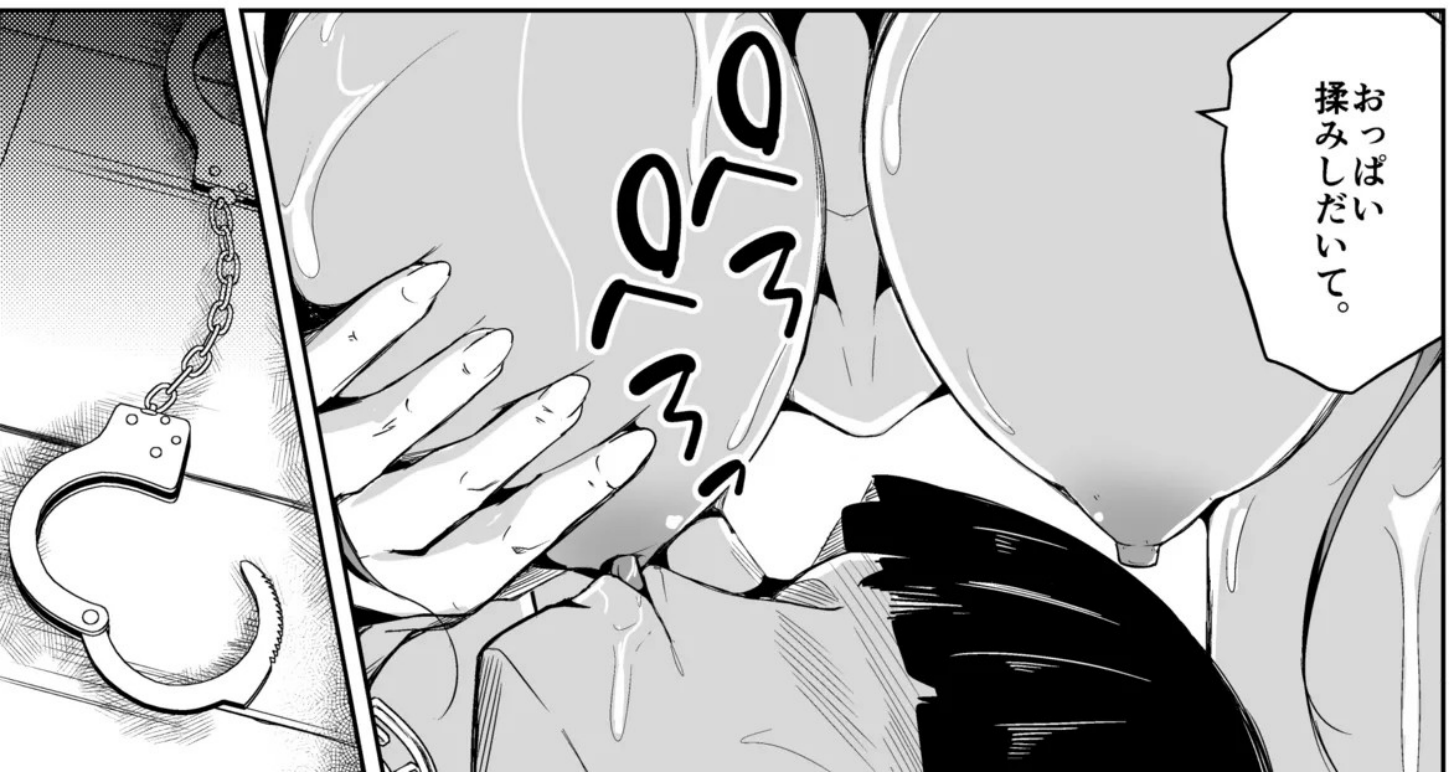
あなた自ら  
している事なのに。



元自分の身体を  
自分自身の手で  
汚してるのに

こんなにも  
嬉しそうに。

腰振っちゃって。



おっぱい  
揉みしだいて。



特別よ。

さあ、私を  
好きにしても  
いい……

きゃっ！

はっ！

はっ！

やっ！

なんで  
止められないの？

激しいっ！



このままじゃ私……

あはは！  
ざまあないわね！

射<sup>だ</sup>精しなさい！

私の……

元自分の  
膣内に！

ああ。  
僕の精子が  
僕のおまんこに  
そそがれてる。

温かい……。  
内から満たされていく。

あはあ。

これが女の子の  
絶頂……!!

まだ  
続けるの？

あっ！

うふふ。

ホント猿ね。

あひっ！

んっ！



ああ。

落合さん。  
御礼が本当に  
こんな事で  
よかったですか？



僕の夢  
だったからね。

イケメンになって  
美女とやりたいって  
言うのが

はっ！

あっ！

うんぬん。



あれから彼は

どうして  
いるんだい？

私の家で  
飼ってるわ。

私の性欲を  
満たすため  
だけに

存在する  
ペットよ。

怖いなあ。  
君は。



それと

その身体に  
なってみた感想も

聞かせて  
もらえるかな？

そうね。

有り余る富、  
際限なく満たされる  
承認欲求。

あっ！

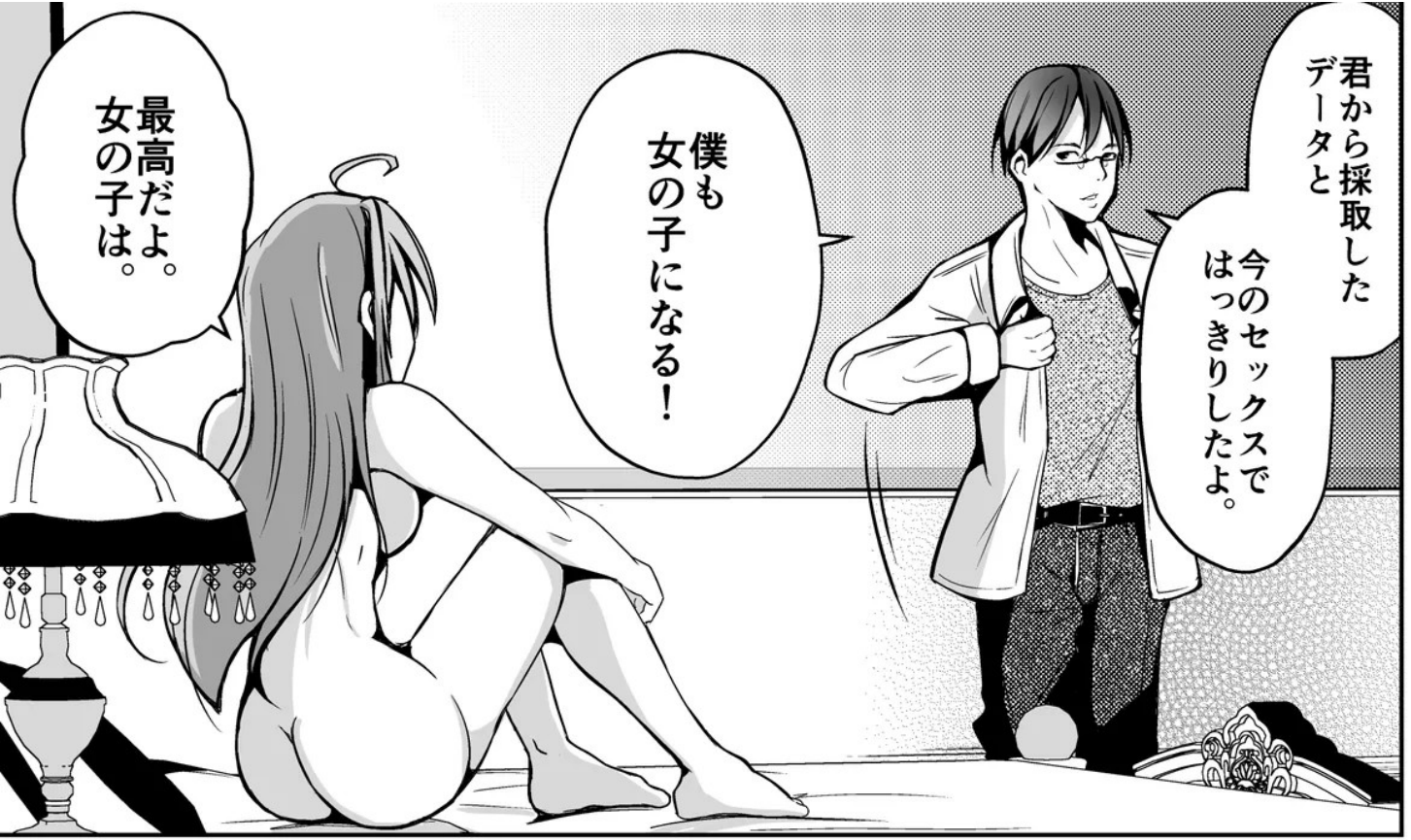
はっ！

でも、  
そんなものを  
凌駕するのよ。

女の子の快感は！！

最、高！



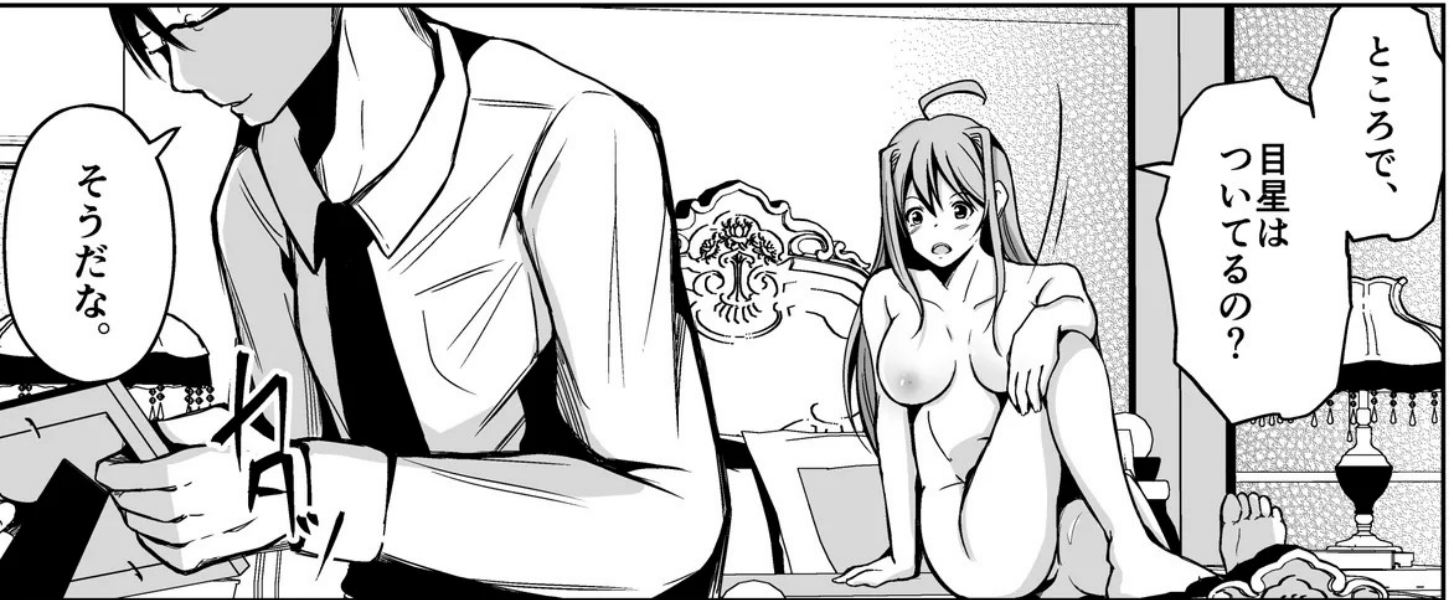


君から採取した  
データと

今のセックスで  
はつきりしたよ。

僕も  
女の子になる！

最高だよ。  
女の子は。



ところで、

目星は  
ついてるの？

そうだな。



君の妹なんて  
どうかかな？

それは  
名案ね。



どう？

女の子になつた感想は？

凄いや。岩城君。

想像以上だ。

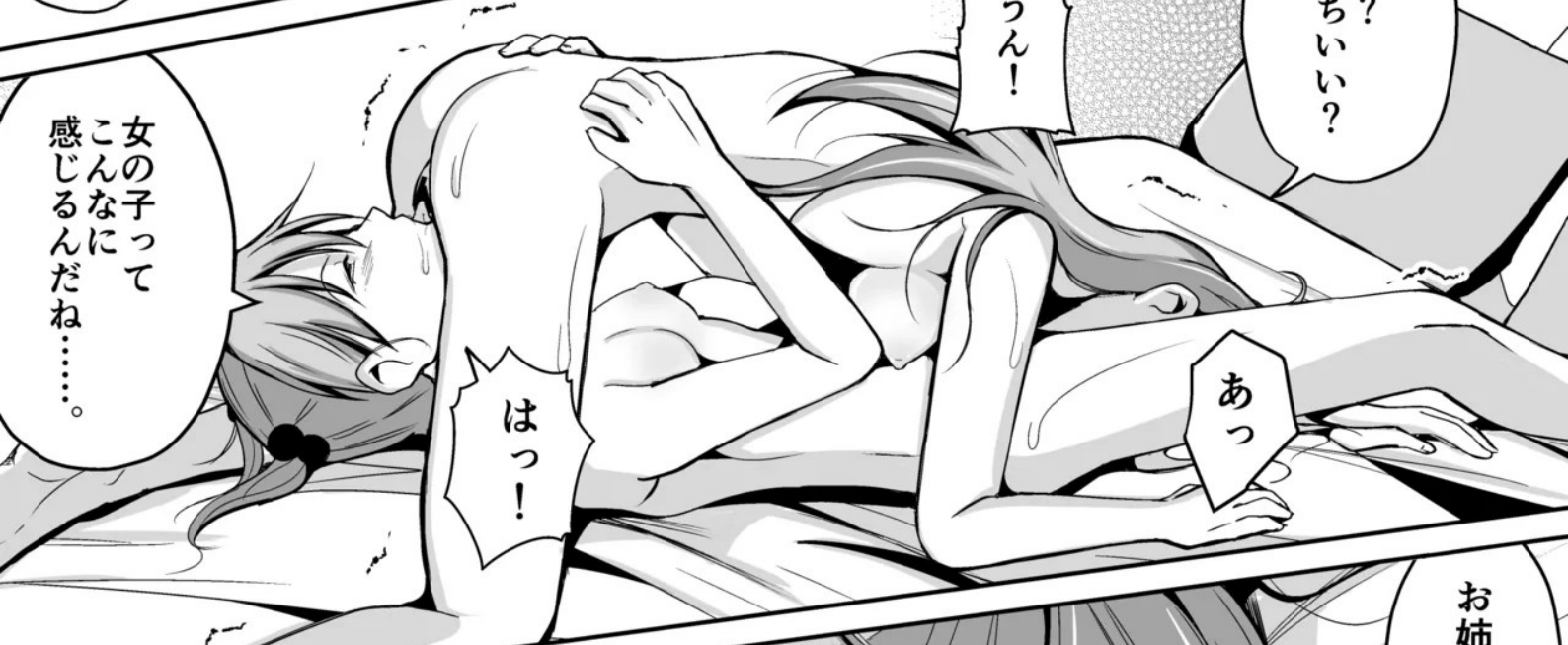
ダメよ。明日香。

私の事はお姉ちゃんって呼ばなきや。

ちゅっ

んっ

ゴメン。お姉ちゃん。



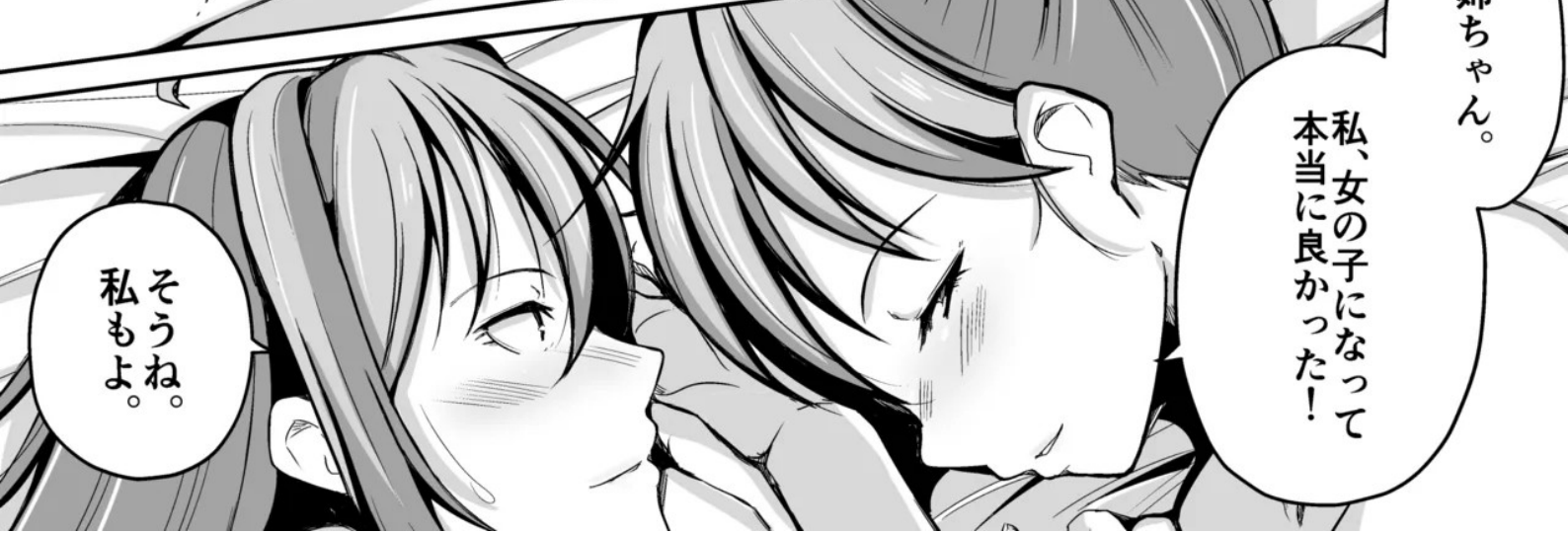
どう？気持ちいい？

うん！

あっ

はっ！

女の子ってこんな感じなんだね……。



お姉ちゃん。

私、女の子になつて本当に良かった！

そうね。私もよ。

# いわした書店

2021/06/19

人生ノ略奪者

著者:いわした

pixiv:14897019

twitter:iwashitan

web:<https://www.iwashitan.com>